



ライスボールセミナー

— 大学院ウィーク連携企画 —

2019. NOVEMBER

大院生による
発表月間

日時 毎週火曜日 12:20-12:50

会場 創思館 1F カンファレンスルーム (SO101)

参加費無料・おにぎり付

多数ご参加いただいた場合、おにぎりの品切れ、および入場制限が発生する場合がございます。あらかじめご了承ください。

vol.15

11/ 5
TUE

映像人類学について
—アートと人類学の交差する領域—

[講師] 福田 浩久 / ふくだぺろ 先端総合学術研究科 一貫制博士課程

vol.16

11/ 12
TUE

「私の経験」を超えて：メタファーとキャリア教育

[講師] 土元 哲平 文学研究科 博士課程後期課程

vol.17

11/ 19
TUE

社会学の視点から考える、「自閉症スペクトラム
障害」ってなんだろう？

[講師] 高木 美歩 先端総合学術研究科 一貫制博士課程

vol.18

11/ 26
TUE

2019年度立命館大学大学院
リサーチプロポーザルコンテスト受賞者による発表

本コンテストは、大学院生を対象に自身の研究のアイディアを、いかに研究計画書に魅力的に記載できるかを競うコンテストです。当日は受賞者の紹介と文系・理系分野の代表者1名ずつから発表いただく予定です。

「大学ではどんな研究が行われているのだろう?」と思ったことはありませんか?ライスボールセミナーは、お昼の休み時間におにぎりを食べながら、若手研究者による研究発表を聞いて、自由にディスカッションを楽しむセミナーです。学生でも教職員でも、どなたでも気軽に参加していただけます。お昼のちょっとした空き時間に、ぜひのぞいてみてください。お茶やおにぎりをご用意してお待ちしています!

講師紹介

福田 浩久／ふくだぺろ (先端総合学術研究科 一貫制博士課程)



専門分野 映像人類学、アフリカ研究

研究者の道に進んだきっかけ 映像人類学がめっちゃおもしろいんで。

研究内容紹介 社会学は「常識」に疑問を投げかけ、人類学は「常識」を覆すと言われます。遠い環境に自らを投げこみ、狭い常識とか前提を崩されながら、より普遍的かつより深く、人間について全身で考えるのが人類学です。そのなかで映像人類学は論文だけでなく、「作品」も学術的営みとして作ってきました。映画とか写真集、音楽アルバム、インスタレーションとか。現代の複合的なメディア状況の中で多角的に思考してきたのであり、映像人類学が人類学とアートが交差する領域といわれるゆえんです。今回は、私自身の制作したイギリスのマンチェスターに住むアフリカ系移民の映像等も見せながら、映像人類学=21世紀の知についてお話しします。

映像人類学について —アートと人類学の交差する領域—

土元 哲平 (文学研究科 博士課程後期課程)



専門分野 文化心理学、キャリア心理学

研究者の道に進んだきっかけ 私は小さい頃から理科教師を目指していましたが、恩師からの助言がきっかけで、その夢を問い合わせ転機を経験しました。そこで、転機を促すためのキャリア教育の方法を探るために、自分自身の経験を対象とした研究を行っています。

研究内容紹介 本セミナーでは、私自身のオートエスノグラフィー(研究者の自文化を対象にしたアプローチ)の実践を紹介します。また、自分自身の経験を「メタファー」として凝縮し、他者に表現していくことの重要性を提案します。最後に、その実践をどのようにキャリア教育に応用していくかという展望についてもお話しします。

「私の経験」を超えて：メタファーとキャリア教育

高木 美歩 (先端総合学術研究科 一貫制博士課程)



専門分野 医療社会学、障害学

研究者の道に進んだきっかけ 学部時代に自閉症スペクトラム障害(ASD)と診断されてから、当たり前に使っていた「コミュニケーション」や「共感」に疑問をもち、ASDの人の著作物を読み比べるようになりました。ゼミの先生に「それが研究だよ!」といわれ、就活に疲弊していたこともあり、とりあえず大学院に進学しました。

研究内容紹介 2013年の国際的な診断基準の変更に伴い、ある特徴を備えた人々を知的・言語障害の有無を問わず同じグループとして扱い、そのなかでも最も「高機能」な人々は障害のない人とも連続する存在として捉える障害観が採用されるなど、ASDを取り巻く状況は大きく変遷しています。このような「障害」概念の広がりをどのように理解するかは重要な課題です。私はASDの歴史を調べつつ、ASDに関連する現代的な問題も研究しています。セミナーではその一部をお話する予定です。

社会学の視点から考える、 「自閉症スペクトラム障害」ってなんだろう?



[会 場] 立命館大学衣笠キャンパス 創思館 1階 カンファレンスルーム (SO101)

[日 時] 毎週火曜日 12:20-12:50

[共 催] 衣笠総合研究機構、立命館グローバル・イノベーション研究機構 (R-GIRO)

[お問合せ] 衣笠リサーチオフィス TEL: 075-465-8224 / FAX: 075-465-8342



ライスボールセミナー、FacebookページもCHECK!
<https://www.facebook.com/riceballseminar>

